

フィルミネーションのご紹介と 作品販売までの進め方について

フィルミネーション株式会社

2024年



フィルミネーションとは？

Mission

フィルムネーションが目指すのは、海外で日本映画やTV番組をみる機会を増やし、日本の映像作品のファンを増やし、それによって、日本映像市場の拡大に寄与することです。

Service

Mission実現のために、日本の映画・TV番組等の版權を、海外に販売するための日本で唯一の**販売プラットフォーム**＝オンラインフィルムマーケットをベースとして、販売を成功させる為のコンサルティングやプロモーション、海外のフィルムマーケットでの営業代行サービス等を提供しております。

実績

現在の2代目のプラットフォームはβ版として2020年9月からサービスを開始し、

延べ500作品以上を販売

北米,ヨーロッパ,オセアニア,アジア,南米等のエリアへの販売

VOD配信をメインに、TV放送、航空機内配信、イベント上映等への販売

を実現いたしました。

ご登録済ライセンサー様の一部

登録数は300アカウント以上

※2024年4月末現在



ご利用者の声

U.M.L Film makers : 野村 有志様



野村 有志(ノムラ ユウジ) オパンポン創造社主宰/脚本家/演出家/役者「さようなら」脚本・監督・出演

U.M.L Film makers HP
<https://www.umifilm.com/>

オパンポン創造社HP
<https://opanpon.stage.corich.jp/>

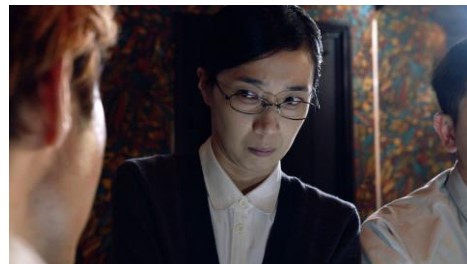
Q：フィルミネーションをつかって良かったところを教えてください。

A：配給先が決まらず国内上映に難しさを感じていた中、海外へ作品を届けてくださったことに尽きます。それは1カ国でなく数カ国に渡り、フィルミネーションへ登録から2年を経過した現在もその広がり続けていることに心から感謝しています。特に言語や法的な知識など自分たちではハードルの多い海外配給・配信をオンライン上で日本語でガイドに従って入力すれば完結出来る点と、そもそも人脈・接点を持たない為コネクトしようという発想にならないような海外の配給・配信会社（大手航空会社の機内配信など）に幅広くコネクトして頂ける点を、とても有り難く感じています。

Q：フィルミネーションに今後期待することがあれば教えてください。

フィルミネーションの利便性と広いコネクションは自分たちの作品を含めた日本映画の個々の作品の可能性を広げるのは勿論、引いては日本の映画・映像文化全体のクオリティーや活動の自由度の向上に繋がるだろうと大いに期待しています。これからも作品を通してまだ見ぬ方々との出会いの場であり、日本で映画を製作する人々の希望であり続けて頂きたいです

○販売作品



さようなら
野村有志監督

堅牢な日常の渦と凝縮された鬱屈からの逃亡劇。その一線を越えた先に待つ新たな日常を描くクライムムービー。ゆうぱり国際ファンタスティック映画祭2022フィルミネーション賞受賞作品。

世界の約200のサービスがバイヤー登録済

※販売実績のあるVOD様の一列



MUBI
<https://www.mubi.com/>



Chili Spa
<https://uk.chili.com/>



Dekkoo
<https://www.dekkoo.com/>



Spell
<https://www.spellmovies.com/>



gilo
<https://gilo.ist/>



Highball TV
<https://www.highballtv.com/>



Revry
<https://revry.tv/>



Sooner
<https://sooner.de/>



Kanopy
<https://www.kanopy.com/>



GagaOOLala
<https://www.gagaoolala.com/en/home>



Tubi
<https://gdpr.tubi.tv/>



rlaxx
<https://rlaxxtv.com/>



Amazon Prime Video
<https://www.amazon.com/>



FilmDoo
<https://www.filmdoo.com>



CBC
<https://www.cbc.ca/>



La cineteeK
<https://www.lacinetek.com/fr-en>



plex
<https://www.plex.tv/>



indiflix
<https://www.plex.tv/>



AVA
<https://www.ava-library.com/>



TVJapan
<https://tvjapan.net/>



Emirates airlines
<https://www.emirates.com/>

海外への展開が難しいインディーズ映画を販売を可能にしたことが評価され、日本の魅力を掘り下げ、幅広い分野や地域が連携する取組の世界展開を支援するクールジャパン機構が、先進的なクールジャパンの取組を表彰する『クールジャパンアワード2022』にて「準グランプリ」を受賞しております。

<https://filmination.jp/ja/cooljapan.html>



新しい世界に、深めて、つなげて、伝える、日本の魅力。

Expressing deepened, collaborated attractiveness of Japanese, for the new world

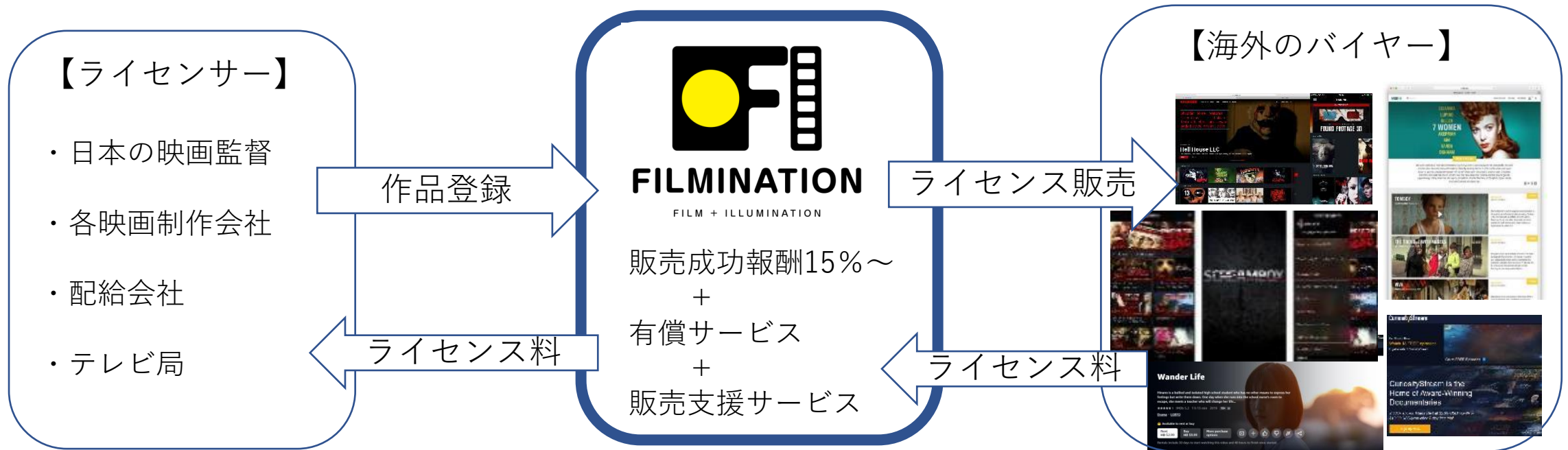


分野・地域が連携し、日本の魅力を深めて発信するアウトバウンド・インバウンド等の取組を表彰します。
Selected works of new outbound and inbound styles to promote deepened attractiveness of Japanese, by collaborating with regions and industries will prize the COOL JAPAN MATCHING AWARD.



弊社のビジネスモデル

ベースとなるビジネスモデル



弊社のオンラインフィルムマーケットのご利用の対価として、ライセンス販売成功時に、マージンを15%～いただいております。(平均は30%)
 オンラインフィルムマーケット上で対応できない作業は、別途有償でお受けしております。(※WEB上の有償サービス一覧をご確認ください)
 また、販売支援サービスとして、納品物の作成や、販売プロモーションのための広告などを販売しております。

弊社の強み

Filminationの強み 1 オンラインフィルムマーケットによる売買

バイヤー側では、WEB上で、作品を簡単に検索・閲覧し、希望する作品があれば、条件保存機能を利用することで、およそ30秒でオファーの作成から送信が可能となっております。
これによって、手間なく、思い立った時に、オファーができ、多くのご注文をいただいております。

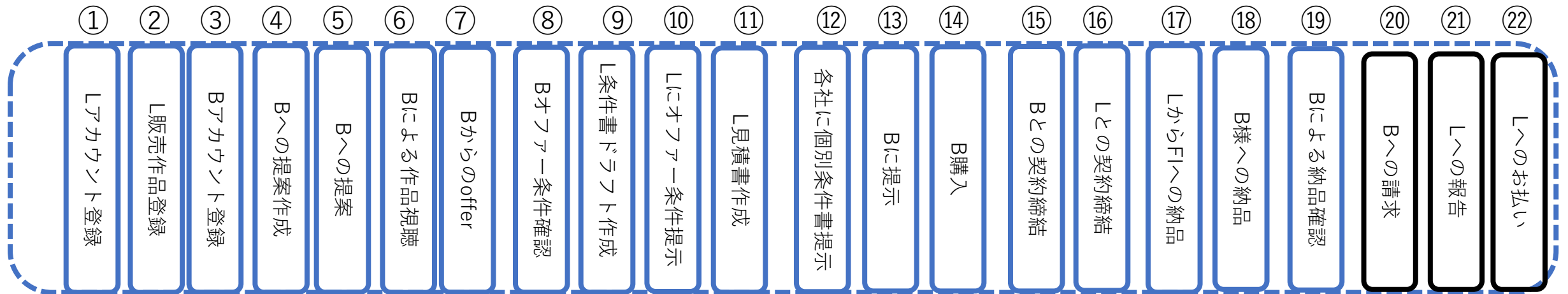
ライセンサー側では、日本語のみで契約でき、海外に販売できるほか、手動で条件交渉をした場合に発生する条件漏れや、翻訳時のミス、ファイルの取り違い等、様々なエラーをWEB上に集約することで、発生を防ぐことができます

また、2022年11月末にプラットフォームの基本部分の完成後、運用の自動化をすすめ、現在は、バイヤーのオファーから契約、納品、販売完了までの人的リソースは、手作業のみで行っていた時期と比べ、90%程度減少しております。


プロモーション活動が、ダイレクトでオファーにつながるのも、オンラインフィルムマーケットの大きな特徴です。

【参考1】 Filminationのプラットフォームの概要

弊社では、販売までの手続き項目を大まかに22種類に分類しておりますが、その内、19項目までWEB上で処理できるようになっております。
請求関連処理以外は、弊社側はほぼ人の手を使わずに運営可能な状態です。



L = ライセンサー B = バイヤー (ライセンス)

 ← 現在プラットフォーム上では対応できない

青枠の実線内が、現在のプラットフォームで完成済のものになります。

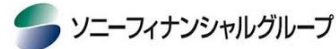
Filminationの強み2 スタッフのほとんどが海外居住者または経験者



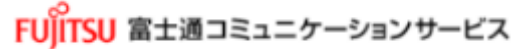
金丸洋明（代表取締役）：アメリカ、インドネシア等に在住経験あり。楽天、マイクロソフトを経て、2007年に五反田電子商事の前身であるオイシックスECソリューションズをオイシックスの創業者と立ち上げCOOを担った。並行して、オンラインチケット決済サービス「イベントレジスト」を創業し、国内最大手に成長させた後に日経新聞社に売却した。海外においては、シンガポール電子商事を創業し主にインドネシアへの投資を行った。beautynesiaに関しては、DeNA、アットコスメの投資を受け、インドネシア最大のコスメ媒体に成長させた。ジャパンコンテンツトレーディング社では平成25年に東南アジア初の大相撲ジャカルタ巡業を、TOYOTAの支援を得て主管し成功させた。現在、スクウェア・エニックスHDとの合併会社であるPT. SQUARE ENIX SMILEWORKSの代表を務める



牧山 嘉道（取締役）：弁護士、ニューヨーク州弁護士、弁理士。アメリカでの居住経験あり。三井安田法律事務所、Davis Polk & Wardwell（ニューヨーク市）、マイクロソフト・アジア・リミテッド法務本部、TMI総合法律事務所等勤務を経て、現在、ソニーフィナンシャルグループ監査役、リップル法律事務所パートナー：取扱分野は、企業法務（会社法、コンプライアンス）、金融・証券、知的財産権、エンターテインメント、メディア関連、IT、情報セキュリティ、個人情報、国際取引・国際紛争全般、NPOエンターテインメント・ロイヤーズ・ネットワーク専務理事、一般社団法人美港都市横浜を創る会理事（副代表）、NPO個人情報保護有識者会議監事、日弁連・国際交流委員会副委員長（交流部会長）国際法曹協会（IBA）・米国法曹協会（ABA）・環太平洋法曹協会（IPBA）・LAWASIA・アジア国際法学会等会員。妻は、参議院銀の牧山ひろえ。



藤田佳予子（取締役）：現在シアトルに在住。富士通コミュニケーションサービス（東京）、マイクロソフト（東京）、ジグノシステム（シアトル）、コービス（シアトル）を経て、2014年に日本において株式会社ENパシフィックサービスを立ち上げ代表取締役を務める。国際交流基金、外務省、経産省、JLOPなどと日本映画上映会をアメリカ・シアトル、ロサンゼルスなどで定期的に行いながら、文化庁がサポートする国際映画祭を企画、プロデューサーを務める。



藤澤 聡明（取締役）：楽天、マイクロソフト、グーグル、アマゾンなど大手グローバル企業に20年以上にわたり勤務しビジネス開発や広告プロダクトマネジメント、オンライン広告営業部署のマネジメントや新規営業部署の立ち上げなどを行う。現在は合同会社クラウドネットワークスを起業し各種オンラインビジネスのコンサルティングを行う。アメリカでの居住経験あり。

Forbesの記事：<https://forbesjapan.com/articles/detail/32161>



Filminationの強み3 国内での競合の不存在

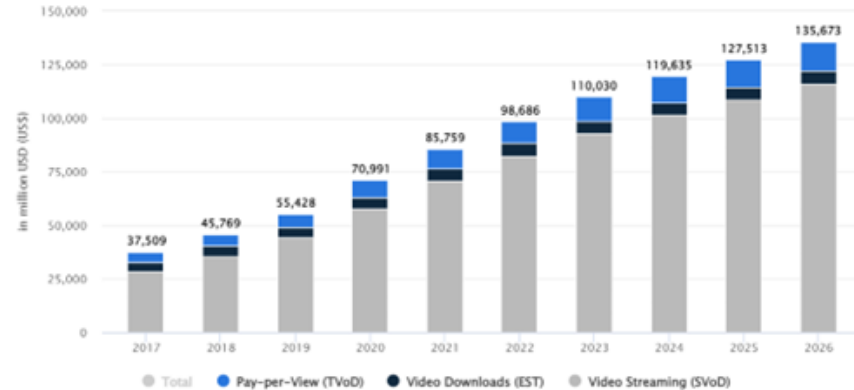
Filminationは海外バイヤーに対するライセンスプラットフォームの日本でのトップランナーであり、国内に実質的な競合は不在です。

海外では「Vuulr」「AMMO CONTENT」等、プラットフォームを使った映像作品の売買は、盛んにおこなわれていますが、日本では海外向けに注文から納品までをWEBで一気通貫で提供している会社は、現在、弊社の他にはありません。

そのため、この仕組みに慣れているバイヤーは、弊社をご利用いただきやすい環境にあります。

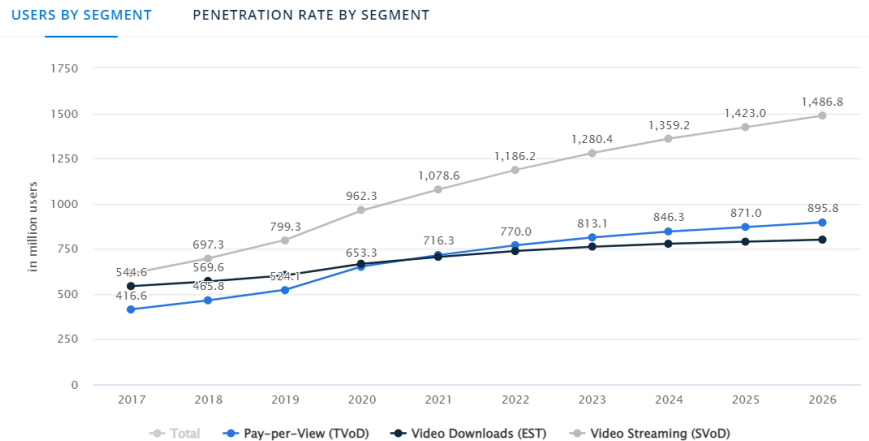
特に、IT企業といえるVODに対しては、プラットフォームでの販売が適しております。

【参考 2】 VOD配信市場の世界的成長



Notes: Data is shown using current exchange rates. The applied current exchange rates are displayed in the Key Market Indicators below. This replacement of the 2017 constant exchange rate with current exchange rates was carried out in October 2021.

Most recent update: Nov 2021



Most recent update: Nov 2021



Video on Demand Market to Reach \$159.62 Billion by 2027; Presence of Several Large Scale Companies will Provide Impetus to Market Growth, says Fortune Business Insights™

Top Players in the global video on demand Market are Alphabet, Inc., Amazon Web Services, Inc., Apple, Inc., Catchplay, CinemaNow, Comcast Corporation, Eros International plc, Fandango Media, LLC, Filmdoo, Gulf DTH FZ LLC, Home Box Office, Inc., HOOQ, Icflix, Iflix, IndieFlix Group, Inc., Jovn GmbH, KWIKmotion, LeEco, Muvi LLC, Netflix, Inc., Rakuten.

オンラインで有料動画サービスの世界市場規模は、2019年に、7兆円を超えました。

また、Fortune Business Insightsの記事によれば、2027年には、24兆円まで拡大の見込みがあります。日本の映像作品の世界シェアが1%だとしても2,400億円の市場です。

Source:

<https://www.globenewswire.com/en/news-release/2021/07/08/2259568/0/en/Video-on-Demand-Market-to-Reach-159-62-Billion-by-2027-Presence-of-Several-Large-Scale-Companies-will-Provide-Impetus-to-Market-Growth-says-Fortune-Business-Insights.html>
<https://www.fortunebusinessinsights.com/industry-reports/video-on-demand-market-100140>
<https://www.statista.com/outlook/dmo/digital-media/video-on-demand/>

Filminationの強み4 バイヤーとのリレーション

Filminationは今期で6年目となり、海外バイヤーとのリレーションを確実に増やしております。

現在、約200のサービスが弊社のオンラインフィルムマーケットに登録をさせていただいているほか、300以上のバイヤーと直接のコンタクトが可能です。

この強みを生かして、メールマーケティング行う他、海外の映画祭に弊社スタッフが参加するなどして、バイヤーへの営業を行っております。

※直近参加した香港フィルムマートの様子: 2024年03月11日 ~ 03月14日



まとめ



※1 2024年2月末時点での実績

販売までの進め方

はじめに

弊社のサービスを成功報酬プランのみでご利用いただくことは可能です。

ただし、作品をご登録いただいただけでは、バイヤーの検索の対象になっていない限りは、他の多数の作品に、埋もれてしまい、気づいていただけないケースが多々ございます。

これを解消し、作品の販売成立を目指すため、弊社のリソースと、営業データベースを使って、積極的にプロモーションや営業活動を行うことを、お勧めしております。

その他、販売成立のための様々な支援サービスがございますので、ご利用をご検討ください。

詳細は、有償サービス（https://ec.filmination.jp/ch/paid_services）よりお問い合わせください。

販売成立までの大まかなステップと期間

※下記ステップはイメージです。並行して進められる場合もあります。

※①、③、⑥が、販売に対しての必須事項になります。

①**弊社オンラインフィルムマーケットへの作品のご登録：必須**



②**御社コンテンツの営業先・営業方法のプランニング：ご希望があれば**



③**素材の準備：推奨**



④**ターゲットへのオンラインプロモーション：ご希望があれば**



⑤**海外のフィルムマーケットでの営業代行：ご希望があれば**



⑥**販売成立**

①弊社オンラインフィルムマーケットへの作品のご登録：必須

アカウントを解説いただいた上で、1作品、素材と情報があれば、10分程度で必須項目を入力いただけます。作品が多数ある場合には、エクセルをつかった一括アップロードも可能です。

なお、有償サービスとして、作品登録の代行、御社の担当窓口の設定が可能です。
詳しくは、有償サービス（https://ec.filmination.jp/ch/paid_services）よりお問い合わせください。

②御社コンテンツの営業先・営業方法のプランニング：ご希望があれば

販売希望作品に関して、弊社の海外営業担当などを含めて視聴した上で、弊社独自の販売・顧客DBを使って、作品の販売地域や、販売先、プロモーション方法について、プランニングいたします。

プランニングの結果は、海外在住の担当者も含め、1度ご説明のMTGをさせていただきます。
詳しくは、有償サービス（https://ec.filmination.jp/ch/paid_services）よりお問い合わせください。

③素材の準備：推奨

納品可能な素材のご確認、または、ご準備を推奨しております。
理由としては、販売成立時に存在しているとおもった素材がなかったというケースが多々あるためです。
特に、本編動画のスペックと、字幕ファイルに関してはご確認をお勧めいたします。
揃った納品物の情報は、作品情報欄の「フォーマット」タブへのご入力をおねがいたします。
素材によっては弊社にて有償で代行することも可能です。
また、同時に、受賞歴や放送歴、配信歴がある作品は、「映画祭・劇場上映等」タブにご入力をお願いいたします。
その他、作品情報欄へのIMDBのURLのご登録を強く推奨しております。

④ターゲットへのプロモーション：ご希望される場合

オンラインフィルムマーケットと連動したプロモーションプランをお勧めいたします。
最も効果が高いのが、弊社のDBをつかったメールマーケティングで、ターゲットとなったバイヤーに配信いたします。
オンラインフィルムマーケットとの親和性が高く、また反応が確認できます。
反応があったターゲットには後追いでフォローも可能です。
金額は別途ご提案（5万円～）。詳しくは、有償サービス（https://ec.filmination.jp/ch/paid_services）よりお問い合わせください。

⑤海外のフィルムマーケットでの営業代行：ご希望される場合

現地に直接スタッフを派遣し、オンラインプロモーションで反応のあったバイヤーに直接売り込みを掛けます。

詳しくは、有償サービス (https://ec.filmination.jp/ch/paid_services) よりお問い合わせください。

⑥販売成立：

バイヤーよりオファーが参りましたら、期限内にオンライン上で見積書を作成ください。売買が成立しましたら、個別許諾条件書を必ずご確認の上ダウンロードしてください。その後、オンライン上で納品をしていただきます。

納品は、弊社で代行することも可能です。

バイヤー側の納品物、確認後、ご請求書をいただき、お支払いになります。

詳しくは、納品完了時にメールにてお知らせいたします。

なお、弊社が頂く成功報酬額は売上の15%～となっております。

(※15%～は1,000万円以上の売り上げに対しての%になります。400万円以下の売り上げについては、30%～となります)

○その他の流れ

バイヤーからの作品の指名や、依頼があって弊社より、具体的な作品の登録などをご相談させていただく場合がございます。

こうした場合には、②のプランニングや、④のプロモーションなどの費用は必要ございません。

高い確率で決定するケースが多いため、ぜひご検討のほどをお願いできればと思います。

○有償サービスについて

弊社のオンラインフィルムマーケットは、オンライン上の販売プラットフォームサービスとなります。これは、可能なかぎり人を介さずに海外との売買を成立させることで、通常の代理店では取り扱えない小規模な契約を成立させ、日本映画の海外でのチャンスを拡大し、またそれによって、ライセンサー様に少しでも多くの利益をお届けすることを目的としております。

結果としてのべ500作品以上を世界に提供できており、お蔭様で一定の成功を収めていると考えております。

これを継続したビジネスとして成立させるために、可能なかぎりコストを抑える必要があり、システムで対応できない作業＝自動化できない作業につきましては、別途人をつかっての作業となりますので、有償での対応をさせていただいております。

ご理解のほど、よろしくお願いいたします。

○お問い合わせについて

ご質問やご要望がございましたら、下記のフォームに必要事項をご記入 & 送信してください。
フォームを利用されずメールを使って直接ご連絡いただいた場合、ご返信できない場合がございます。
通常5営業日程度で、ご返信させていただきます。

お問い合わせフォーム：<https://ec.filmination.jp/contact>

特定の担当者とお電話やメールでご相談を希望される場合には、有償サービスの「御社担当者の設定サービス」へのお申し込みをお願いいたしております。

appendix

納品いただいた本編データの保存について

- 弊社サービスを利用できるのは、アカウントを持つお客様のみ制限しております。
- 海外のバイヤーがアカウントを開設する際には弊社にて与信を行っております。
- お客様がアップロードされた本編素材は、通常は、お客様と弊社運用担当者にしかアクセス権がないAWS※1上の安全な場所に保存し、販売成立した場合にのみ、購入したバイヤーが、弊社サービスからのダウンロードが可能となります。その際、バイヤーがダウンロードを行うリンクURLは、リクエストをいただく度に变化し、また有効期限を制限することで、安全性を高めています。

※1 AWS (Amazon Web Services)

Amazon社が提供しているクラウドサービスで、世界の金融機関や政府機関にも利用されています。

<https://aws.amazon.com/jp/compliance/testimonials/?nc=sn&loc=9>



契約形態について

御社作品を販売する際については、フィルミネーションと日本のライセンサー様とは日本語、海外のバイヤーとは英語で契約を締結するためと、また、法務業務の効率化を行うために、契約上、ライセンスは、一度弊社に販売していただき、それを海外にサブライセンスする形式をとっております。

なお、サブライセンスする先に関しては、毎回ライセンサー様に確認をとり、承諾をいただくことになっており、ライセンサー様がコントロール可能ですのでご安心ください。

契約に関しては柔軟に対応して参りますので、ご希望があればご相談いただければ幸いです。

フィルミネーションのすべての契約書の作成は 弊社の役員でもある国際弁護士が担当しております



■弊社役員である国際弁護士のご紹介

牧山 嘉道（マキヤマ ヨシミチ） 第二東京弁護士会

【教育】神奈川県立湘南高校、東京大学法学部卒業、コロンビア大学ロースクール修士課程（L.L.M）修

【登録・所属】弁護士（1990年）、ニューヨーク州弁護士（1999年）、弁理士（2003年）

【主な職歴】三井安田法律事務所、Davis Polk & Wardwell（ニューヨーク市）、
マイクロソフト・アジア・リミテッド法務本部、TMI総合法律事務所等、2018年7月 リップル法律事務所

【取扱分野】企業法務（会社法）、コンプライアンス、知的財産権、エンターテインメント、メディア関連、IT、情報セキュリティ、個人情報、独占禁止法、不正競争防止法、国際取引・国際紛争全般、公共政策、ESG、SDGs等

【主な論文・著書】「米国エンターテインメント法入門」（国際商事法務、1998年～2004年）、「IT企業の社内弁護士実務」（日本評論社、2004年）、「不正競争防止に関する各国の法制度」（共著）（国際商事法務、2008年～2010年）、「コンテンツビジネスの海外展開」（商事法務、2009年）、「集団投資スキームのための金融商品取引法Q&A」（共著）（中央経済社、2009年）、「ベトナムの知的財産法」（共著）（青林書院、2010年）、「権利制限の一般規定（日本版フェアユース規定）の導入をめぐる議論」（法律文化社、2010年）、「バイオ・イノベーションとビジネス法務」（共著）（商事法務、2014年）、「Q&A 改正個人情報保護法」（共著）（新日本法規、2015年）、「インターネット新時代の法律実務Q&A」（共著）（日本加除出版、2017年）、「完全対応 新個人情報保護法」（共著）（新日本法規、2017年）、「AIビジネスの法律実務」（共著）（日本加除出版、2017年）

【その他】日弁連・国際交流委員会副委員長（交流部会長）、国際法曹協会（IBA）・米国法曹協会（ABA）・環太平洋法曹協会（IPBA）・LAWASIA・アジア国際法学会等会員、一般社団法人美港都市横浜を創る会理事（副代表）、NPOエンターテインメント・ロイヤーズ・ネットワーク専務理事、NPO個人情報保護有識者会議監事、一般社団法人ジャパン・コスメティックセンター、横浜商工会議所、横浜インディアン・センター、横浜日米協会等会員

これまで、PPF様、田辺・弁慶様、ゆうばり国際映画祭、JAPAN CUTS Hollywood様等映画祭等に協賛させていただきました。今後も映画祭に参画したいと考えております。



ぴあフィルムフェスティバル (PPF) 様
<https://filmination.jp/ja/news/006.pdf>



田辺弁慶映画祭様フィルミネーション賞設置
<https://filmination.jp/ja/news/017.pdf>



Arizona Japanese Film Festival
<https://filmination.jp/ja/news/064.html>



JAPAN Connect Hollywood様
フィルミネーション賞設置
(※2020年度よりは、Japan connect Hollywood に名称を変更)
<https://filmination.jp/ja/news/007.pdf>
<https://filmination.jp/ja/interview/002.html>



ゆうばり国際ファンタスティック映画祭
フィルミネーション賞設置
<https://filmination.jp/ja/news/029.html>



会社概要

商号 フィルミネーション株式会社 / FILMINATION Co.,Ltd.

設立 2019年1月4日

資本金 5,575万円（2021年4月1日現在）

本社所在地 〒224-0029 神奈川県横浜市都筑区南山田2-2-11

代表者 代表取締役 金丸洋明

事業内容 映画・TV番組等の映像作品のライセンス販売

